



秋季大運動会（小学校5・6年生による組体操）

平成22年度 太地町の決算.....	2		
平成22年度 主要施策の成果.....	4	お知らせ.....	13
議会報告.....	10	住民福祉課便り.....	14
花火大会収支決算報告.....	11	くじらの博物館便り.....	16
トピックス.....	12	保健衛生関係予定.....	18

平成22年度・太地町の決算



太地町の平成22年度（平成22年4月1日～平成23年3月31日）決算がこの程まとまり、9月に開かれた定例町議会で認定されました。一般・特別会計合わせた決算額は、歳入が約40億7612万4千円、歳出が約37億3405万9千円となりました。限られた予算を有効に活用し、町民の皆様の生活向上につなげる努力は、今後も続けていきたいと思えます。平成22年度の決算の概要をお知らせします。

平成22年度 会計別決算状況

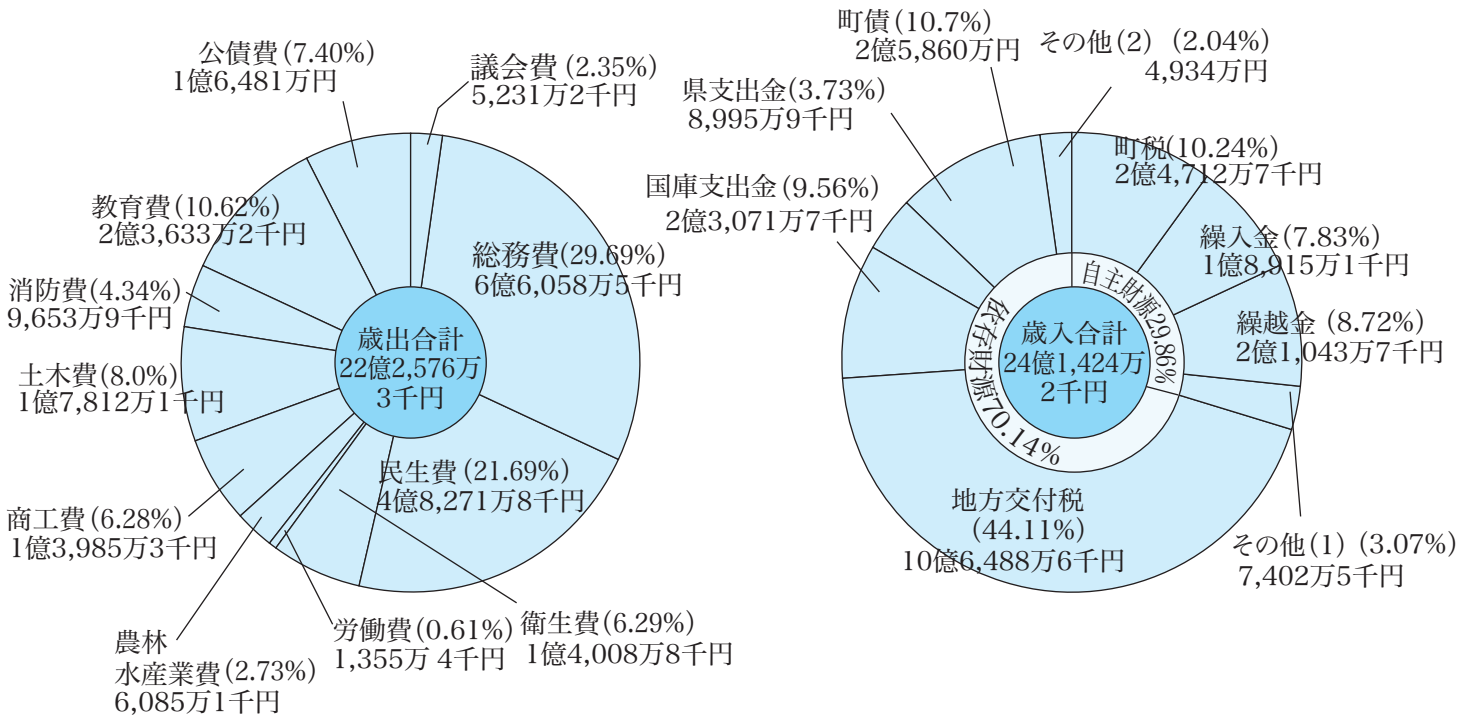
会計別	歳入	歳出	差引
一般会計	24億1,424万2千円	22億2,576万3千円	1億8,847万9千円
国民健康保険事業	5億4,161万8千円	5億2,185万円	1,976万8千円
老人保健事業	7万6千円	7万6千円	0円
公共下水道事業	7,156万7千円	6,683万7千円	473万円
くじらの博物館事業	6億6,586万5千円	5億4,408万8千円	1億2,177万7千円
水洗便所貸付事業	72万円	1千円	71万9千円
介護保険事業	2億7,905万7千円	2億7,401万3千円	504万4千円
後期高齢者医療事業	1億298万1千円	1億143万2千円	154万9千円

企業会計

水道事業	6,350万4千円	6,085万円	53万7千円
国民宿舎事業	1億457万1千円	1億1,613万2千円	△1,195万9千円

※企業会計の歳入歳出差し引き額の相違は消費税分です。

一般会計

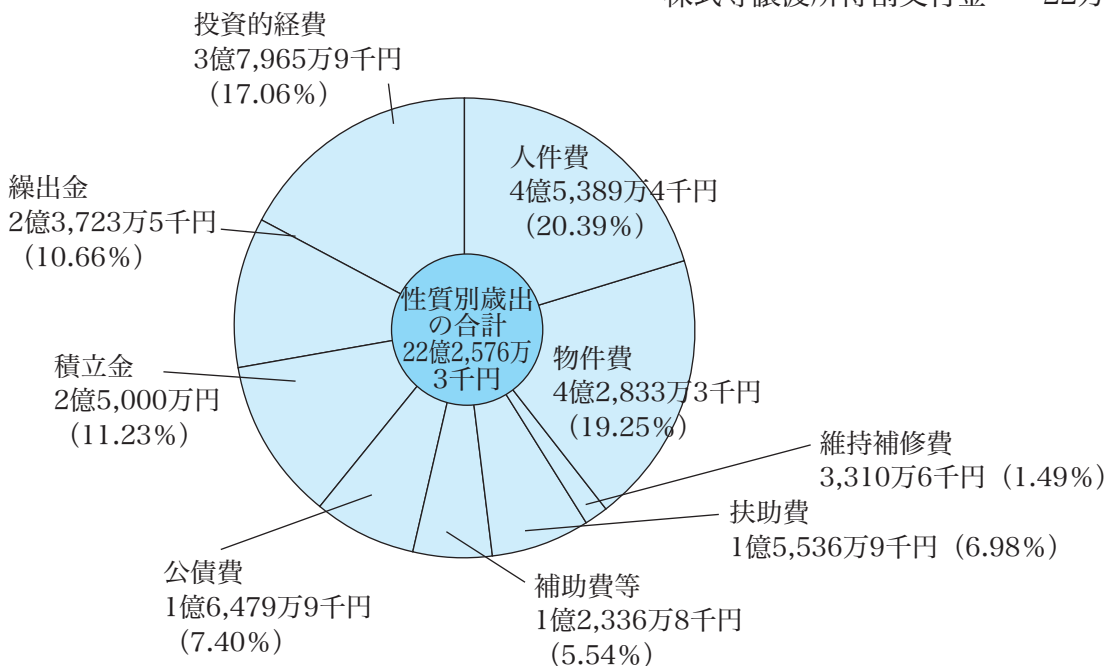


《グラフの解説》

歳入を調達方法の面からみると、自主財源と依存財源の二つに分類されます。

自主財源とは町が自ら徴収または収納できる財源で当町の場合、歳入の約30%を占めています。また、依存財源とは国や県から交付されるものや借入金などで、歳入の約70%を占めています。

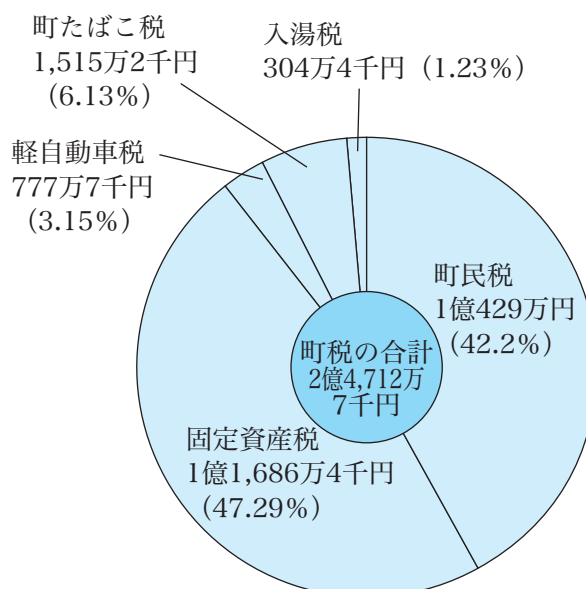
その他(1)の内訳	
分担金及び負担金	840万3千円(0.35%)
使用料及び手数料	1,806万円(0.75%)
財産収入	149万8千円(0.06%)
寄附金	2,598万6千円(1.08%)
諸収入	2,007万8千円(0.83%)
その他(2)の内訳	
地方譲与税	1,205万2千円(0.50%)
利子割交付金	172万3千円(0.07%)
地方消費税交付金	2,635万5千円(1.09%)
自動車取得税交付金	315万9千円(0.13%)
地方特例交付金	503万7千円(0.21%)
配当割交付金	79万円(0.03%)
株式等譲渡所得割交付金	22万4千円(0.01%)



各項目の町税を住民基本台帳による人口で町民1人当りに換算すると、下記のようになります。

※住民基本台帳 人口 3,428人
(平成23年3月末現在)

町民税	30,423円
固定資産税	34,091円
軽自動車税	2,269円
町たばこ税	4,420円
入湯税	888円
合計	74,877円



平成22年度 主要施策の成果

総務関係

町営じゅんかんバス運行事業、夏山地区タクシー券交付事業を引き続き実施した。また、防犯対策の充実を図るため、夏山地区及び町内一部地域に60基のLED防犯灯を設置した。また、トイレのバリアフリー化等の庁舎改修工事を行った。

企画関係では、太地町オリジナル切手の作成、長期総合計画後期基本計画の策定、国際交流の更なる活性化に寄与するため町国際交流協会に対し助成を行うとともに、町内中学生を姉妹都市オーストラリア・ブルームへの派遣を行った。また、旧グリーンピア南紀跡地の維持管理に努め、園地、球技場等を一般に開放し有効的に活用した。そのほか、鯨文化保存のため捕鯨船更新事業に着手した。

財政関係では、財政の健全な運営に資するために財政調整基金、減債基金への積立を行った。また、税の滞納金の収納に力を注ぎ、和歌山地方税回収機構を有効活用するなどして滞納税の圧縮に努めた。今後においても滞納税の早期完納を目指し、努力を重ねたい。

(単位：千円)

事業	金額	備考
町営じゅんかんバス運行事業	13,125	
夏山地区タクシー券交付事業	661	
国際交流協会助成金	100	
旧グリーンピア南紀維持管理関係	16,783	賃金他
テント購入事業	2,432	宝くじ助成
太地町オリジナル切手作成	1,200	1,000部
庁舎改修工事	17,534	トイレ、書庫、印刷室
防犯灯LED照明取替工事	1,276	夏山地区及び町内一部(60基)
捕鯨船及び展示場解体撤去工事	39,975	
基金積立事業	250,000	財政調整基金、減債基金

民生関係

住民の福祉、健康の向上のため、健康づくり体制の充実、医療の充実を図った。

少子高齢化が進む中で、健やかな児童の成長と青少年の健全育成を願い各施策を実施した。また、本年4月より「児童手当」に変わり「子ども手当」の支給が開始された。

高齢者が安心して暮らせる健康づくり、居宅サービスと高齢者の生活を支える地域ケア事業を実施した。また、各種医療扶助を行うとともに国保加入者における予防事業として特定健診・特定保健指導事業、脳ドック事業を実施した。

介護予防事業では地域に即した支援を図ることを目的に高齢者トレーニング事業、本年度より理学療法士派遣事業を実施した。高齢者の自主的な介護予防への取組支援、また、配食サービス事業、介護用品給付事業等、高齢者の生活支援事業の充実を図った。

(単位：千円)

事業	金額	備考
社会福祉費	74,080	国民健康保険事業会計への繰出金
	7,974	地域ケア事業委託料
老人福祉費	1,000	生活管理指導員派遣事業委託料（介護保険事業）
	1,488	理学療法士派遣事業（介護保険事業）
	607	配食サービス委託料（介護保険事業）
	200	介護用品給付事業費（介護保険事業）
	31,690	老人福祉施設入所措置費
	186	老人医療費
	1,152	緊急通報業務委託料
	5,161	南紀園分担金
	522	老人クラブ助成金他
	39,401	介護保険事業会計への繰出金
	61,324	後期高齢者医療事業会計への繰出金
児童福祉費	89,505	保育所運営、子ども手当他
乳幼児医療対策費	2,476	乳幼児医療費他
ひとり親福祉費	4,578	医療費、ひとり親家庭高校生就学援助費他
障害者（児）福祉費	19,563	医療費、福祉手当他
	57,075	障害福祉サービス費等
	1,166	障害のある人の働く応援事業

衛生関係

「健康でありたいと願うまちづくり」を進める中で住民の健康の保持増進を図り、疾病や感染症の予防のため、各種検診、予防接種等を実施した。今年度は、新たに子宮頸がん予防ワクチン接種費用補助を行った。

清掃センターの運営、維持管理を行い、施設内においては固形燃料施設の安全管理、また、各設備の補修、補完を行った。また、環境衛生施設一部事務組合の運営に要する経費の負担や、浄化槽設置費補助を行った。

(単位：千円)

事業	金額	備考
保健衛生関係	13,724	予防費、母子対策費、健康増進費
	82,890	清掃センター運営費
	1,660	浄化槽設置費補助金
	22,819	環境衛生施設一部事務組合負担金

労働関係

離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出・提供を目的に事業を行った。

(単位：千円)

事業	金額	備考
労働諸費	13,554	緊急雇用創出事業臨時特例基金活用事業

農林水産関係

農林業、漁業の振興活性化を図るため各団体への助成事業を行った。

鳥獣被害防止事業費として有害鳥獣の捕獲用檻を 20 基購入し、設置希望住民を対象に事業を行った。

漁業振興費としては、平成 18 年～平成 21 年の 4 年間に継続して行った築磯投石事業について効果調査を行った。放流事業として毎年行われているカサゴ・ヒラメの稚魚放流、アワビ・流子の稚貝放流を今年度も実施した。6 月初旬に行われたヒラメの放流では、太地小学校の生徒を対象に実際に放流をしてもらい水産への理解を深めてもらうための活動を行った。

(単位：千円)

事業	金額	備考
農業振興費	21	県土地改良事業団体連合会負担金
	45	水稲実行組合助成金
	45	果樹研究会助成金
花畑整備事業	1,709	県道花壇の整備
鳥獣被害防止事業費	371	鳥獣防除ネット等資材費補助金
林業振興費	294	松食い虫薬剤散布駆除委託料
	987	紀州材ベンチ作製
ふれあいの森管理費	156	ふれあいの森管理費
水産総務費	1,260	太地漁港公衆便所塗装工事
	19,334	太地漁港施設整備工事
漁港建設費	3,283	太地漁港護岸修繕工事
漁業振興費	300	築磯投石事業委託料
	499	カサゴ・ヒラメ稚魚放流事業
	1,500	稚貝稚魚放流事業助成金
	150	緑のボランティア助成金
捕鯨対策費	8,415	IWC 捕鯨全面禁止絶対反対太地町連絡協議会助成金他

商工関係

南紀くろしお商工会への助成、公設市場負担金の支出等、商業の振興に努めた。

観光協議会の観光キャンペーン、イベントに参加し、観光客誘客に努め、太地浦くじら祭や花火大会に助成した。また、昨年度に引き続き、海水浴場内において「くじらに会える海水浴場」と題し鯨類ふれあい事業を行った。

(単位：千円)

事業	金額	備考
商工総務費	3,800	南紀くろしお商工会助成金
	422	公設市場負担金
観光費（工事請負）	453	くじら浜海水浴場整備工事
	4,405	くじら浜海水浴場公衆便所改修工事
	4,209	梶取崎園地公衆便所改修工事（建築）
	5,732	梶取崎園地公衆便所改修工事（設備）
	37,814	太地駅エレベーター施設設置工事
	998	燈明崎園地既設便所解体撤去工事
	11,469	梶取崎園地公衆便所新築工事（建築）
	1,927	梶取崎園地公衆便所新築工事（電気）
	7,455	梶取崎園地公衆便所新築工事（機械）
	858	梶取崎園地公衆便所新築工事（周辺整備）
観光費	221	太地駅舎空調設備整備事業
	2,531	海水浴場ふれあい事業費 鯨類借上料他
	1,000	くじら祭実行委員会助成金
	5,827	吉野熊野国立公園熊野地域美化清掃協会分担金
	500	熊野古道キャンペーン推進連絡会分担金
	500	花火大会助成金

土木関係

生活環境基盤の整備を図るため、側溝改修、排水路整備工事をはじめ、広場整備事業、災害時等における避難路の整備事業を実施することにより安心かつ安全に避難することのできる環境整備を図った。

(単位：千円)

事業	金額	備考
道路改良費	1,181	町道小学校線舗装修繕工事
	1,505	清水坂線防護柵設置工事
	473	燈明梶取崎線防護柵設置工事
	10,844	北暖海1号線側溝改修工事
	6,165	北暖海2号線側溝改修工事
	5,041	桑原水路整備工事
	1,979	岩門広場照明設備設置工事
	6,004	暖海中央1号線側溝改修工事
広場整備事業	5,467	西地線側溝改修工事
	6,285	寄子路第2広場整備工事
急傾斜地保全事業	1,037	急傾斜地崩壊対策事業負担金
	80	特殊急傾斜地崩壊対策事業負担金
	200	急傾斜地崩壊対策緊急整備事業負担金

消防関係

災害に強いまちづくりへの取組みとして、全国瞬時警報システムの整備を完了し、防災行政無線施設及び子局移設工事を行った。また、東南海・南海地震発生による津波襲来に備え、備蓄品の確保に努めるとともに、避難困難地域（森浦地区）に災害時資器材及び備蓄品を保管できる倉庫を兼ね備えた「津波避難タワー」の整備に着手した。

また、住民に対して応急処置、AED 取扱い等の講習会を開催した。

(単位：千円)

事業	金額	備考
災害対策費	335	備蓄品購入費
	32,425	防災行政無線施設及び子局移設工事
	10,068	全国瞬時警報システム (J-ALERT)

教育関係

本町の教育方針は、「学力及び体力の向上」、「子どもたちが健康であること」、「人を思いやる心を育てる」を三つの柱とし、併せて情操教育、人権・道徳教育並びに、町の歴史、文化、伝統などを学ぶことに取り組み、学校づくりに努めた。

学校教育では、学習指導方法の工夫改善し、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導を行った。

教育委員会事業では、平成 18 年度より和歌山県子どもの安全対策事業として、通学路セーフティネットの日が設けられ、小学校教員、保護者、安全ボランティアの協力により実施した。

小児生活習慣病予防対策事業は、学童と保護者の生活習慣病の実態を明らかにし、生活習慣病の影響を把握するとともに、今後健康的に大人に成長するために親子で検診の予防事業を実施した。

虫歯等をなくし、口腔ケアを行うことを目的に、小学 1 年生への歯科治療補助を実施した。

食事のマナー習得のため、中学 3 年生を対象にテーブルマナー習得講習会を実施した。

教育委員会工事について、小学校では、太陽光パネル設置空調設備設置工事を、中学校では、グラウンド整備工事を行った。

石垣記念館では、昨年に引き続き近隣の画家による絵画作品展を開催し、入館者の増加を図るよう努めた。

社会教育では、あらゆる活動を生涯教育と位置づけ、町民一人ひとりが生きがいのある日々を送れるよう計画し取り組んだ。また、小学校 5・6 年生を対象に、地域の各団体の協力を得て「いさな通学合宿」を開催し、地域ぐるみの教育力を生かした児童の健全育成事業を行った。

青少年健全育成事業として、特に夏休み中に地域のボランティア、警察等の協力のもと夜間パトロールを実施し、指導を行った。

また、児童を対象にした、「友遊クラブ」は遊びを通じ、大人と子どもが地域の住民や自然とのふれあいが出来るよう努めた。

保健体育では、市町村対抗ジュニア駅伝競走、町駅伝大会、グランドゴルフなど各種事業を行い、各種団体活動への助成を行った。また、文化財関係では、敷地や環境保護の整備に努めた。

(単位：千円)

事業	金額	備考
教育総務費	1,664	学校教育指導主事共同設置負担金
	1,697	青少年センター分担金
	2,623	英語教育推進事業
	58	児童生徒虫歯治療費

(単位：千円)

事業	金額	備考
小学校費	5,171	校舎校具等維持修理費
	1,584	教材備品、一般備品、図書、給食備品
	843	姉妹都市白馬村児童派遣費補助金
	1,078	就学援助費
	50,308	太陽光パネル設置空調設備設置工事
	1,297	備品購入費
中学校費	1,522	校舎校具等修理費
	1,481	教材備品、一般備品、図書、給食備品
	840	生徒派遣費補助金
	1,131	就学援助費
	188	テーブルマナー習得講習会時費用
	1,535	備品購入費
	3,289	グラウンド整備工事及び体育館屋根防水工事
幼稚園費	1,215	園舎教具等修理費
	30	備品購入費
社会教育総務費	604	カレンダー印刷製本費
	109	いさな通学合宿事業
公民館費	450	文化講演会講師謝金
	2,064	修繕費
	4,098	備品購入費
文化財保護費	200	太地町民芸保存会助成金
青少年健全育成費	223	青少年健全育成費
石垣記念館費	70	絵画展示会費
保健体育総務費	412	ジュニア駅伝参加費
	419	町駅伝大会費用



議会報告

平成23年第3回太地町議会定例会

平成23年第3回太地町議会定例会は、9月14日に開会しました。

今定例会には町長から、請負契約1件、承認の件1件、人事案件1件、報告2件、条例の制定1件、条例の一部を改正する条例1件、補正予算3件、決算認定10件が提出され、原案のとおり可決、承認、認定されました。

また、和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙が行われ選任されました。

議員から意見書1件が提出され、可決されました。

一般質問では、11件の質問が行なわれ、町政一般について町の考えを問われました。

◎請負契約

※捕鯨船陸揚展示場整備工事（陸揚）請負契約

◎専決処分の承認

※太地町防災複合施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

◎太地町教育委員会委員の任命

※岡 本 光 正 氏

◎報告

※健全化判断比率の報告

※公営企業会計に係る資金不足比率の報告

◎条例の制定

※太地町暴力団排除条例の制定

◎条例の一部を改正する条例

※太地町税条例等の一部を改正する条例

◎補正予算

※平成23年度太地町一般会計補正予算（第3号）

※平成23年度特別会計太地町国民健康保険事業補正予算（第1号）

※平成23年度特別会計太地町介護保険事業補正予算（第2号）

◎決算の認定

※平成22年度太地町一般会計歳入歳出決算

※平成22年度特別会計太地町国民健康保険事業歳入歳出決算

※平成22年度特別会計太地町老人保健事業歳入歳出決算

※平成22年度特別会計太地町介護保険事業歳入歳出決算

※平成22年度特別会計太地町後期高齢者医療事業歳入歳出決算

※平成22年度特別会計太地町都市計画公共下水道事業歳入歳出決算

※平成22年度特別会計太地町水洗便所貸付事業歳入歳出決算

※平成22年度特別会計太地町くじらの博物館事業歳入歳出決算

※平成22年度企業会計太地町水道事業会計決算

※平成22年度企業会計太地町国民宿舎事業会計決算

◎和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員

※塩 崎 伸 一 氏

◎議員派遣の件

◎意見書

※漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税等に関する意見書

◎一般質問

※災害に強い町づくりについて

①戸別防災無線の設置について

②避難道の進捗状況について

③住宅裏山の地層、地質の調査について

④住宅裏山の雑木等の伐採について

※白鯨の運営について

①畠尻湾の売店について

※町の工事について

①入札について

②工期について

③着工について

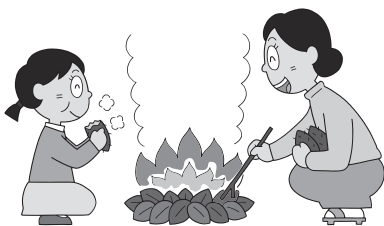
※町の防災について

①再度町の防災について

※太地町教育委員会委員について

①委員の任命について

①新教育長の方針について



平成23年度太地町盆供養花火大会決算書

平成23年度盆供養花火大会が、8月14日に開催されました。町民各位のご高配とご支援により、無事挙行できましたことに謹んでお礼申し上げます。

遅くなりましたが、次のとおり収支決算をご報告いたしますので、ご一覽下さい。今後とも、よろしくご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

収入の部

科 目	金 額	摘 要
1. 寄付金及び 補助金	5,185,700円	特別協賛 3,293,000円 町内一般協賛 1,222,700円 町助成金 500,000円 追善供養 170,000円
2. 繰越金	621,589円	平成22年度繰越金
3. 利 息	221円	預 金 利 息
合 計	5,807,510円	

支出の部

科 目	金 額	摘 要
1. 事 業 費	4,890,000円	花火代金 紀州煙火 和田煙火店
2. 賃 金	134,200円	海上警備・臨時マイクロ バス・駐車場警備
3. 需 用 費	144,118円	消耗品費、食糧費、プログ ラム印刷費、燃料費、
4. 役 務 費	73,355円	クリーニング代、口座振替 手数料、郵便料・傷害保険
5. 委 託 費	33,800円	スピーカ設置
合 計	5,275,473円	

収入支出差引金額 翌年度 繰越金 532,037円

太地町花火大会実行委員会
委員長 海野久夫



～太地大運動会～

平成 23 年 9 月 25 日(日)、太地小学校グラウンドで「青空の下 みんなと共に 心を一つに頑張ろう!!」をスローガンに町民・太地小学校・幼稚園・保育所合同の秋季大運動会が開催されました。

今回の運動会では、幼稚園児によるかわいらしいダンス、小学 3・4 年生のよさこい節とソーラン節の 2 つを取り入れた「よっちょれ」、小学 5・6 年生の「組体操 2011」が披露され、子どもたちが一生懸命に取り組んでいる姿は素晴らしいものでした。

また、保護者、一般の方々が参加する競技では、皆さんが子どもたちに負けないうらいに元気いっぱい競技を楽しんでいました。



～姉妹都市交流におけるブルームのセントメアリー校の学生の歓迎会が行われました～

平成 23 年 9 月 30 日(金)、太地町公民館で姉妹都市交流事業の一環として、ブルームのセントメアリー校の学生たちの歓迎会を催しました。

まず、ブルームの学生たちの自己紹介が行われました。次に、太地町中学校生徒による英語での歓迎のスピーチ、続いて、太地町くじら踊り部会によるくじら踊り、太地小学校児童によるいさな太鼓などが披露されました。また、中には、ブルームの学生と太地中学校生徒と一緒にダンスを踊る場面もあり、今回の交流でさらにブルームと太地町の友好関係が深まりました。



お知らせ

太地いきいき情報コーナー

労働保険適用促進強化月間
11月1日～11月30日
「1人でも雇ったら、入ろう。労働保険」

労働保険は、農林水産業の一部を除き、労働者（パート・アルバイト等を含む）を1人でも使用している事業主は、すべて加入が義務付けられており、成立手続を行わなければなりません。
*労災保険とは、労働者が業務上の事由または通勤によつて負傷したり、病気に見舞われたり、不幸にも死亡された場合に、被災労働者や遺族の生活を保護するため必要な保険給付を行うものです。
*雇用保険とは、労働者が失業した場合及び労働者について雇用の継続が困難となる事由が生じた場合に、

労働者の生活及び雇用の安定を図るとともに、再就職を促進するため必要な給付を行うものです。
加入手続などの詳細は、新宮労働基準監督署（22-5295）、ハローワーク（公共職業安定所 22-6285）にお問い合わせください。

後期高齢者医療健康診査のご案内

- ◇期間 受診券受理の翌月～平成24年2月29日まで
- ◇場所 健診実施医療機関（受診券と一緒に送付）
- ◇対象者 75歳以上の方（65歳以上75歳未満で一定の障害認定を受けられた方を含みます）
- ◇費用 600円
- ◇申込み方法 対象者に送付した往復はがきの申込書を郵送して下さい。電話申込みも可能です。（平成24年1月20日まで受付）
- ◇申込先 和歌山県後期高齢者医療広域連合
Tel 073-428-6688

「必ずチエック最低賃金！使用者も 労働者も」

本年10月13日から和歌山県最低賃金は、時間額685円となります。最低賃金制度とは、最低賃金法に基づき国が賃金の最低限度を定め、使用者は、その最低賃金額以上の賃金を労働者に支払わなければならないとする制度です。
詳しいことは、和歌山県労働局賃金室（073-488-1152）または最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。

平成23年度 移動県民相談の開催について

- ◇日時 11月17日（木）午後1時～午後4時
- ◇場所 東牟婁振興局（新宮市緑ヶ丘2丁目4-8）
- ◇相談内容 弁護士及び県民相談員による法律相談、行政相談、その他一般相談
- ◇予約受付 11月2日（水）から
東牟婁振興局総務県民課へ
電話予約（先着10名）
Tel 21-9607

平成23年度 各種講習日程表(12月～3月)

建設業労働災害防止協会 和歌山県支部
Tel(073)436-1327 Fax(073)426-3987
講習場所 和歌山県建設会館 3F 会議室

講習の名称	日 時	受講料等	受開始付日
型 枠 支 保 工 の 組立て等作業主任者	12月 6日(火)～12月 7日(水)	¥10,300	11月 7日(月)～
職長・安全衛生責任者教育 (リスクアセスメント含む)	1月 17日(火)～1月 18日(水)	¥12,500	12月 19日(月)～
コンクリート造の工作物の解体等 作 業 主 任 者	2月 7日(火)～ 2月 8日(水)	¥10,500	1月 10日(火)～
足場の組立て等作業主任者	2月 21日(火)～2月 22日(水)	¥10,000	1月 23日(月)～
地 山 の 掘 削 及 び 土止め支保工作業主任者	3月 6日(火)～ 3月 8日(木)	¥17,200	2月 6日(月)～

住民福祉課便り

健診について

町が6月より実施している今年度の各種健診について、皆さんもうお済みになりましたか？ まだお済みでない方は、配布されている検診申し込み表により、検診実施日の2週間前までにお申し込みください。

なお、今年度に多目的センターで開催される健診は11月29日のみとなります。皆さん、ぜひこの機会に受診しましょう。

日程	場所	内容
11月 29日	多目的センター	特定健診・健康増進健診（前立腺がん検診） 肝炎ウイルス検診・胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診 ※午前中のみ実施

- ★検診の申し込みは、検診申し込み表により住民福祉課またはお近くの健康づくり推進員までお申し込みください。
- ★「前立腺がん検診」は、原則、健康増進健診と同時実施しますので、お申し込みの際は、健康増進健診の実施日を○で囲んでください。
- ★「肺がん検診」の事前申し込みは必要ありません。受診を希望される方は検診実施日にお越しください。
※検診の受診料は無料ですが、喀痰検査を受けられる場合は受診料500円が必要です。
- ★「特定健診・健康増進健診・肝炎ウイルス検診」は12月に、「子宮がん検診」は12月まで、下記の実施医療機関でも受けられます。



○ 実施医療機関 ○

特定健診 健康増進健診 （前立腺がん検診） 肝炎ウイルス検診	坂野医院 漁野医院
子宮がん検診	町立温泉病院（那智勝浦町） 矢島産婦人科医院（新宮市） いすみウィメンズクリニック（新宮市）

● 健康づくり推進員

脊古 典子	平見
山下 尚子	平見
灘 百合枝	大東
庄司 和子	小東・寄り路
奥村 洋子	新屋敷
小畑 真里	水の浦
太田 卓子	暖海
上中 佳苗	森浦

大腸がん検診無料クーポン券について

太地町にお住まいの大腸がん無料検診対象者の方は、町が実施する大腸がん検診で「大腸がん検診無料クーポン券」をご利用いただけます。（すでに対象者の方には、「大腸がん検診の案内」および「大腸がん検診無料クーポン券」を送付させていただきました。）

くわしくはクーポン券と同封されている「大腸がん検診の案内」をご覧ください。

※検診無料対象者の方で、今年度すでに大腸がん検診を受けており、その受診時に、もし検診料の支払いをされた方は住民福祉課までご連絡ください。

検診実施日：平成23年11月29日（火）

検診場所：太地町多目的センター



クーポン券を紛失された方はご連絡下さい。



★ 検診無料対象者 ★

平成22年4月2日から
平成23年4月1日までのあいだに・・・
◎40歳・45歳・50歳・55歳・60歳
になった方⇒大腸がん検診無料

インフルエンザの予防接種について

住民福祉課ではインフルエンザ予防接種希望者の申し込みを受け付けています。接種を希望される方は、11月末日までに、役場住民福祉課（☎59-2335）にお申し込みください。

【対象者】

- ① 予防接種時に満65歳以上の方
- ② 60歳以上65歳未満の者であって、一定の心臓、じん臓、若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する方（身体障害者1級程度）
※②に該当する場合、医師の診断書又は身体障害者手帳の写しが必要です

【接種場所】

町内の医療機関（坂野医院 漁野医院）
※町外の医療機関でも接種できる場合がありますので、住民福祉課にご相談ください

【予防接種の時期】

平成23年10月1日から平成24年1月31日（医療機関により異なる場合があります）

【予防接種料】

自己負担額 1,000円（接種時に医療機関へお支払ください）
※ただし、生活保護世帯の方は無料です

【予防接種の受け方】

- ① 役場 住民福祉課に申し込みをする。（☎59-2335）
- ② 予防接種を希望する医療機関に各自予約する。
- ③ 役場から「インフルエンザ予防接種券」「インフルエンザ予防接種予診票」「インフルエンザ予防接種説明書」等が届く。
- ④ 「インフルエンザ予防接種券」「インフルエンザ予防接種予診票」を医療機関に持参して予防接種を受ける。
- ⑤ 接種後「インフルエンザ予防接種済証」を大切に保管する。

注意

昨年度、実施された新型インフルエンザ（H1N1）については、今年度は、通常の季節性インフルエンザとして取り扱うことになりました。そのため、昨年度のように、非課税世帯の方への接種費用の助成はありませんので、ご了承ください。65歳以上の方などは、これまで同様、自己負担1,000円で接種することができます。

RSウイルス感染症について

通常、冬～初春に流行しますが、今年度は、全国的に例年より早い時期から患児が増加しています。

感染経路：飛沫感染 接触感染

症状：感染後、4～5日の潜伏期ののち、鼻汁、せき、発熱など上気道症状が現れます。そのうち3割程度の方は炎症が下気道まで至り、気管支炎や細気管支炎を発症し、せきが増強し、喘鳴（ぜいぜいする）等が現れてきます。通常は数日～1週間程度で軽快します。

手洗い、うがいを励行してください。





そして貸し出し中の資料だけが残った。

Only loaned out artifacts remain.

「親父の資料が残ってよかった。」熊野川に注ぐ北山川の右岸にお住まいがあったTさんは、先の台風12号がもたらした水害によってご自宅にあったほとんどのものを失ってしまいました。ただ父親が西オーストラリアブルームから持ち帰ったもの一式だけが、ブルームと太地の姉妹都市提携30周年を記念する企画展に出品されていたために残ったのです。「西豪州ブルーム日本人会規約」などブルームにも残っていない資料を含んでおり、ブルームにおける日本人の活動を知る上で非常に貴重です。

しばらく連絡がつかず、心配していたところにお電話をいただきました。そして「親父の資料が残ってよかった」と、彼はおっしゃったのです。大きな被害に遭われた彼に何とってお慰め申し上げればよいのか分からず、言葉を探して戸惑っていた私は、「親父の資料が残ってよかった」とおっしゃっていただいて少しだけ気が楽になりました。資料はしばらくの間、歴史資料室が預かることになりました。

受話器を置いた後、私は、今年の台風や地震、津波で、膨大な量の歴史資料が失われてしまったことに気付かされて呆然としました。同時に、現存する資料が、おそらくこれまでも様々な厄災を乗り越えてきたことが奇跡のように思われ、さらにそれを預かることの責任を思っ息苦しく感じたのでした。

津波はまたいつの日か太地を襲うことでしょう。天災とはいえ、これだけの警告を受けながら備えを怠って、お預かりした歴史資料を失うことにでもなれば、私は、それを今に受け継いできた大勢の人々に対して申し開きが立ちません。ひとたび災害が起これば生きている人々の救出が最優先され、先人の生きた証であるとはいえ歴史資料は後回しになります。ですから今、資料がきつと未来に伝わるように、安全な場所を作らなければなりません。



後列中央で蝶ネクタイをしているのが玉置哲二さん。ブルームから持ち帰った貴重な品々は息子の利一さんが守ってきた。被災した利一さんに代わって、今後しばらくは歴史資料室がお預かりすることになった。

TOPICS 01 文部科学省主催「博物館学芸員専門講座」において当館の活動が取り上げられました。



10月14日(金)、東京都上野公園内にある国立教育政策研究所社会教育実践センターにて文部科学省主催の講座「博物館学芸員専門講座」が開催されました。この講座は博物館学芸員として必要な専門的知識や技術の向上のため、毎年実施されており、今年は「博学連携」をテーマに行われました。「博学連携」とは、読んで字のごとく、「博物館と学校が連携した活動」のことです。博物館がより地域に開かれ、地域の方々に利用し活用される施設となるために必要と考えられており、現在様々な博物館で注目されている活動です。しかし、「博学連携」は今や博物館の存続のためには必須となりつつあるものの、その方法がわからない、人材がないなどの理由で上手くいっていない施設がほとんどです。

今回、「博学連携」が上手く機能している施設として当館の活動が取り上げられました。太地小学校との連携活動「くじら学習」や太地中学校と昨年行った「さがそう!! 海のおとしもの～熊野灘漂着物調査プロジェクト～」を中心に博学連携の実態、成果そして今後の課題について事例発表してほしいとの依頼を受けたのです。

勤務年数10年以上というベテラン学芸員を前に、当館が実施してきた博物館と学校との連携の経緯や実践内容についてお話ししました。講演後、教育のプロである学校の先生に協力を得ることは、子どもたちに効果的な学習を提供できるとともに学芸員の教育普及スキルの向上にもつながること、「博学連携」はまさに「継続は力なり」であり、小さなことの積み重ねが重要な意味を持つことなどの話が大変参考になったと多くの方から声をかけて頂きました。

太地町は人口3,400人ほどの小さな町ですが、町の中には豊かな自然とあたたかい人々、そして博物館があります。今回、こうして外部の人々にこの町の取組みを紹介できる機会を与えられたことは、外部からこの町と博物館の「個性」を認めてもらったことなのではないかと嬉しく思っています。くじらの博物館は、これからも「地域に開かれた博物館」として様々な活動に取り組んでいきたいと考えています。そのためには、町民の皆様一人一人のご理解とご協力が必要です。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

TOPICS 02 くじらの博物館のホームページをリニューアルしました!
<http://www.kujirakan.jp/>



10月11日(火)より、くじらの博物館ホームページをリニューアルしました。新しくなったホームページでは、新着情報やイベント情報、アクセス情報などが、これまでに比べてさらに見やすく、分かりやすくなりました。また、イベントレポートや団体でご来館のお客様を対象にした情報、学習コンテンツのダウンロードなど、これまではなかった機能も充実しています。

そして、リニューアルと同時にスタートするオンラインショッピングでは、オリジナルグッズのほか、オンライン限定のグッズなどもご紹介していく予定です。

ご来館の際には、くじらの博物館に関する情報満載のホームページをどうぞご利用ください。

《保健衛生関係 11 月行事予定》

子育て支援関係

月 日	事業名	時間	場 所
11月10日(木)	ちびっ子ひろば	10:00～11:00	ふれあいルーム
11月17日(木)			
11月24日(木)			

健康相談

月 日	事業名	時間	場 所
11月 7日(月)	成人健康相談(血压測定)	10:30～11:30	公民館
		13:00～13:30	平見集会所
		14:00～15:00	老人憩の家
11月14日(月)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	ふれあいルーム
11月24日(木)	乳幼児身体計測	11:00～11:30	ふれあいルーム
11月28日(月)	成人健康相談(血压測定)	15:00～15:30	森浦集会所

健診

月 日	事業名	時間	場 所
11月10日(木)	10ヶ月児健診	13:00～13:15(受付)	那智勝浦町健康福祉センター
11月24日(木)	4か月児健診	13:00～13:15(受付)	那智勝浦町健康福祉センター
11月29日(火)	特定・健康増進・ 胃・大腸検診	8:30～9:30(受付)	多目的センター

健康教育

月 日	事業名	時間	場 所
11月 2日(水)	母親教室	13:30～15:30	公民館
11月 6日(日)	パパママ教室		
11月 7日(月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
11月21日(月)			森浦集会所
11月14日(月)			
11月28日(月)			

—白馬からお便り— 【姉妹都市「白馬村」コーナー】



しろうま保育園運動会

9月27日(火曜日)にしろうま保育園で運動会が開催されました。昨年とはうってかわって、抜けるような秋空の下での運動会が開催できました。汗ばむような気温の中、園児たちは跳び箱に逆上がり、平均台と元氣いっぱいゴールを目指して走ったり、一生懸命に綱を引いたり、練習したダンスを披露したりしました。

住民基本台帳
(平成23年9月末日現在)
総人口 3,418人
男 1,542人
女 1,876人
世帯数 1,657世帯
(前月比: 総人口 7人増
世帯数 6世帯増)

～お食事のご案内～

- ※ 昼食 11時～14時
- ※ 夕食 17時～19時30分
- ※ 宴会・折詰・弁当・おまぜ等

お気軽に御利用ください

国民宿舎 白鯨
TEL 59-2323

